



みどりの子

令和6年7月号

所沢市立荒幡小学校
校長 小林 雅行

勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし

夏休みを迎えるまでの日数も残り20日程度となり、そろそろ夏の計画を立てている頃ではないでしょうか。1年生にとっては、初めて体験する長い夏休みであり、6年生にとっては、小学校生活最後の記憶に残る夏休みとなることでしょう。楽しく充実した生活を児童一人一人が送れるよう願っています。

ところで、【**勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし**】という言葉を知っていますか。

プロ野球の故 野村克也監督の座右の銘として有名な言葉です。もともとは肥前国第9代平戸藩主「松浦 清」の言葉であり、47歳で家督を息子の松浦 熙に譲った後、松浦静山の名前で執筆した随筆集『甲子夜話』の中の一節から引用されたものです。

「負けるときには、何の理由もなく負けるわけではなく、その試合中に必ず何か負ける要素がある。一方、勝ったときでも、すべてが良いと思って慢心すべきではない。勝った試合でも何か負けにつながったかもしれない要素があるはずである。」

つまり、勝負は時の運とはいうものの、一つだけはっきり言えることがあり、偶然に勝つことはあっても、偶然に負けることはなく失敗の裏には必ず原因があるはずである。という意味になります。

「たまたま運がよかった」とはいうものの、もしかすると運を味方につけるような努力をしていたのかもしれませんが。知らないうちに善い行いをしていたのかもしれませんが。だとしたら、運の善し悪しを決めるのは日々の過ごし方次第かもしれません。元気よくあいさつをすることも善い行いの一つです。自分から「おはよう」、「ありがとう」といった言葉をかけることができる荒幡小のみなさんです。これまで以上に、元気よくあいさつのできる人になってくれることを願っています。「おはよう」、「ありがとう」という言葉は、日々の生活を豊かに過ごせるようになる魔法の言葉です。ぜひ、ご家庭でも進んで「おはよう」、「ありがとう」を話題に取り上げていただきたく思います。

学校では子供たちの健やかな成長のために毎日教職員一同、全力で指導しております。

今後も、学校と家庭、地域との連携を大切にしながら学校運営をしていきます。引き続き、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

子供たちの活動の様子をホームページ（R6今日の出来事）にアップしています。



二次元コード

荒幡小学校

↑ 検索

学校保健委員会のご案内

日時：8月28日（水） 14時30分～15時45分予定

場所：荒幡小学校 4階音楽室

内容：◎骨・カルシウムセミナー（雪印メグミルク株式会社より講師をお招きします） ◎健康診断、体力テスト結果

保護者の皆様を始め、地域の方々も興味のある方は、ぜひご参加ください。申込は不要です。当日、お時間にご来校ください。